

報告第1号

平成23年度 事業報告

1. 産学官連携交流事業及び起業家育成セミナー等の開催

大学・公設試験研究機関、関連団体及び地元中小企業との交流を通じて、新事業開拓、新商品開発、新分野進出を促進。

(1) 産学官連携交流事業

「地域を彩る食物語」の開催

開催日：平成24年1月11日(水)～16日(月)

場所：パラボ 5階催事場 (高知県の観光と物産展との併催)

参加機関：北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学、東京農業大学、帯広畜産大学、北海道大学、鹿兒島大学、長崎大学、高知大学、オホーツク圏地域食品加工技術センター

内容：講演(ミニセミナー) 高知大学、帯広畜産大学、長崎大学、東京農業大学
事業紹介・成果品報告 ブースプレゼンテーション
パネル展示、商品即売会

来場者：約2万人(まちきた大通ビル発表)

(2) 起業家育成支援セミナーの開催

創業を目指す市内の大学生及び第二の創業を目指す企業などを対象としたセミナーを「北見工業大学 総合工学II」との連携により実施。

開催日：平成23年10月18日(火)

場所：北見工業大学 講堂

テーマ：CAEを活用した技術+ビジネス開発

講師：アルテアエンジニアリング(株) Product Design 事業部長 柴田 一朗 氏

2. 会員団体等が取り組む産学官連携推進事業への協力

会員その他の関係団体等が産学官連携により実施する各種事業について、その事業内容や趣旨に応じ、共催、後援、その他の協力を行った。

○ 新産業創出麻シンポジウム&ヘンプマルシェ [共催]

開催日：平成23年8月8日(月)

場所：ホテル黒部

主催：産業クラスター研究会オホーツク

テーマ：農業と工業の連携 産業用大麻の可能性を探る

内容：基調講演 ヘンプカー・プロジェクト2011 北海道を終えて

ヘンプカー・プロジェクト2011 北海道 委員長 菊池 治己 氏

講演 日本創生のカギを握る麻力エネルギー

縄文エネルギー研究所 所長 中山 康直 氏

健康地球とエネルギーの自給を目指す麻の可能性

NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク 理事 赤星 栄志 氏

○ 医工連携フォーラム・市民講座 ～地域が興す健康社会～

開催日：平成23年10月4日（火）

場所：ホテル黒部

主催：北見医工連携研究会

内容：講演 糖尿病 ～だましましの療養のすすめ～

日本赤十字北海道看護大学 学長 河口 てる子 氏
放射線の健康に対する影響について

北海道保健福祉健康安全局 医療参事 山口 亮 氏

○ オホーツク地域活性化シンポジウム〔後援〕

開催日：平成23年10月11日（火）

場所：北見プラザホテル

主催：地域活性化シンポジウム実行委員会

内容：基調講演 オホーツクから見える「日本の未来の形」 経済評論家 勝間 和代 氏

パネルディスカッション 「食」地域産業 北のフードソムリエ 北村 貴 氏

「道」地域インフラ アトリエゆふ 石原 由美子 氏

「働」地域雇用 ワイズスタッフ 田澤 由利 氏

○ 新たな一歩を踏み出す！ 創業実践セミナー〔共催〕

開催日：平成23年10月15日（土）・16日（日）

場所：北見農業会館

主催：北見商工会議所、中小企業相談所

内容：創業の心構え、経営の基本、個人事業主と法人の違い、知っておくべき財務の知識

(株)MBコンサル 代表取締役 (中小企業診断士) 佐藤 利幸 氏

(株)北菜経営研究所 代表取締役 (中小企業診断士・行政書士) 佐々木 伸 氏

○ 営業力強化セミナー〔共催〕

開催日：平成23年10月21日（金）

場所：サントライ北見

主催：北見商工会議所、中小企業相談所

内容：「A4」1枚アンケートで利益を5倍にする方法

～チラシ・DM・ホームページが“スゴ腕営業マン”に変わる！～

販促コンサルタント 岡本 達彦 氏

○ 企業のための省CO₂削減対策セミナー

開催日：平成23年11月11日（金）

場所：北見工業大学

主催：オホーツク新エネルギー開発推進機構、北見市

内容：講演 我が国のCO₂総量規制の動向と企業経営のあり方

(株)日本環境取引機構 代表 向井 征二 氏

震災復興～次世代に向けたエネルギー対策と企業の対応

東京工業大学 特任教授 小山 富士雄 氏

企業のCO₂削減戦略と中小企業向け補助金事業の紹介

戸田建設(株)エンジニアリング部 主管 市川 哲也 氏

○ 地域資源活性化セミナー

開催日：平成23年11月22日（火）

場所：ホテル黒部

主催：オホーツク産学官融合センター ほか

内容：差別化された地域ブランドの開発と活性化

～「売る仕組み」から「売れるしくみ」へ、その「戦略」と「戦術」～

(株)プライムマネジメントコンサルティング 代表取締役 出村 明弘 氏

○ 地域融合フォーラム

開催日：平成24年1月24日（火）

場所：ホテル黒部

主催：オホーツクフードチェーン協議会 ほか

テーマ：持続可能な地域経済の構築を目指して～大豆の高付加価値化

内容：講演 なぜ大豆か？大豆粉体とバイオによる新しい食品開発

(株)イソップアグリシステム 代表取締役社長 門脇 武一 氏

道立総合研究機構食品加工研究センター 主任研究員 富永 一哉 氏

オホーツク圏地域食品加工技術センター研究開発課 課長 太田 裕一 氏

3. オホーツク産学官融合センター・中小企業基盤整備機構北海道支部北見オフィスとの連携

オホーツク産学官融合センター及び中小企業基盤整備機構北海道支部北見オフィスとの連携により、地元中小企業の取り組みをフォローアップした。

(1) 定期的な情報交換

北見工業大学、北見工業技術センター、北見商工会議所、北見市、オホーツク産学官融合センター、中小企業基盤整備機構北海道支部北見オフィスによる事業化案件の掘り起こしや支援方策に係る定期的な情報交換の実施。

(2) 市内の中小企業と大学・公設試験研究機関との共同研究の推進 4件

- ・高齢者の心身と脳も鍛える木育福祉玩具の開発 (北見工業技術センター)
- ・商品化を目指した緊急用避難呼吸器の開発 (")
- ・オリジナル北見産ハッカタブレット用ケースの開発 (")
- ・過熱水蒸気を利用した北見産農産物の加工技術の開発 (オホーツク圏地域食品加工技術センター)

4. 北見地域産業振興ビジョンの推進

平成18年9月に策定された北見地域産業振興ビジョンは、同ビジョンフォローアップ委員会によって進行管理が行われてきたが、平成23年度からは当協議会がフォローアップ委員会の機能を発展的に継承し、個別プロジェクトの進捗状況を管理している。

(1) 個別プロジェクトの推進

ビジョンに位置付けられた43の個別プロジェクトについて、北見工業大学、公設試験研究機関をはじめ、オホーツク新エネルギー開発推進機構、北見市地場産品高付加価値化推進委員会などの関係団体、さらに地元企業等との連携により事業展開が図られており、当協議会として、本年度は以下の個別プロジェクトについて事務的なサポートを行うなど、フォローアップを行った。

- ①精密農業による大豆を原料とする高付加価値ビジネスの展開
- ②遊休農地を活用した産業用大麻の栽培（試験栽培）及び建材等の開発
- ③ハバネロを原料とする地域ブランド商品の開発
- ④大学と産業界の協働による産業人材の育成

「産学官連携6次産業人材育成事業」

(2) 共同研究の推進

テーマ : 水産加工場排水処理装置の開発と実証試験

研究者 : 北見工業大学バイオ環境化学科 教授 堀内 淳一 氏
池知建設(株) 代表取締役 進藤 治美 氏

内 容 : 水産加工場の排水による河川水質汚染を防ぐため、合併浄化槽等を用いた安価で効率の良いシステムについて実証試験を行った。

結 果 : 別記 5 ページの実施報告を参照

5. 産学官連携による地元企業への支援体制の検討

北見市をはじめオホーツク圏域が抱える課題・問題点を整理し、継続した取り組みの中で地元企業への支援体制のあり方を協議した。

(1) 北見工業大学地域共同研究センター産学官連携推進員・協力員合同会議

開催日 : 平成23年11月28日(月)

場 所 : 北見工業大学

(2) オホーツク産学官融合センター事務局会議

開催日 : 毎月第1月曜日

場 所 : 北見工業大学地域共同研究センター

参集者 : 北見工業大学、北見工業技術センター、北見商工会議所、北見市、中小企業基盤整備機構北海道支部北見オフィス、オホーツク産学官融合センター

(3) その他

当協議会のホームページ (http://betelgeuse.aal.netvolante.jp/~kitami_srsk/tori.html) にて、産学官の連携により開催されるフォーラム・セミナー等イベントの情報発信を行った。